

大阪府立春日丘高等学校 学校運営協議会(定時制部会)議事録

校名	大阪府立春日丘高等学校
准校長名	下本 隆二

開催日時	令和 4年 2月 10日(木) 18:00~19:10 :
開催場所	府立春日丘高等学校 ウィステリアホール
出席者(委員)	永野 浩二 会長、中鹿 直樹 委員、野村 明仁委員、 片岡 誠 委員、大西 哲 委員、長田 佳久 委員
出席者(学校)	下本 隆二 准校長、磯原 健志 教頭、杉山 翔太 首席
傍聴者	
協議資料	令和3年度学校経営計画評価(案)、令和4年度学校経営計画(案) 学校経営計画の数値における3年間の推移、授業アンケート集計結果 学校教育自己診断結果・分析
備考	

議題等(次第順)

1. 准校長挨拶
2. 令和3年度 授業アンケートについて
3. 令和3年度 学校教育自己診断について
4. 令和3年度 学校経営計画評価(案)
▶学校経営計画における数値の3年間の推移について
5. 令和4年度 学校経営計画(案)
6. 質疑応答
7. 協議
8. その他
▶令和4年度 学校経営計画(案)【全日制】について
▶准校長挨拶

協議内容・承認事項等(意見の概要)

<質疑の主な内容>

- ・進路未決定をどのように決めているか、また卒業後の進路を決められない主な理由とは何か。
- ・就労をしていない生徒たちは昼間どういったことを行っているのか。
- ・中退した生徒のその後についてはどの程度把握できているのか。
- ・“相談体制の充実”について、具体的にどのようなことを予定しているのか。
- ・SCの来校状況について
- ・支援委員会の役割・構成等の詳細について

<提言事項>

- ・就労率の低下について、就労ではない形としても様々な形で有意義な時間の過ごし方をしてほしい。
- ・中退率について、中退がすべて悪い訳ではないはず。次に繋がる前向きな形での選択は良い形である。
- ・担任以外で相談できる先生がいる状況はとても大事。また、困ったとき助け合える友人作りもしてほしい。
- ・学校教育自己診断(保護者用)の回収率を50%以上にしてほしい思いがある。
- ・中退率について、最後まで頑張ってほしい思いも強い。
- ・生徒が将来の進路や生き方について考える機会はとても大事。さらに生徒の実感を伸ばしてほしい。
- ・R4年度計画について、あらゆる場面において“PDCAサイクル”は必要なこと。是非、実現させてほしい。
- ・働き方改革の実現にむけて、学校全体での総合力を高めてほしい。

《承認事項》

- ・令和4年度 学校経営計画(案)【定時制の課程】 (めざす学校像および中期的目標について)
- ・令和4年度 学校経営計画(案)【全日制の課程】 (めざす学校像および中期的目標について)

次回の会議日程

日時	令和4年6月中旬
会場	ウィステリアホール